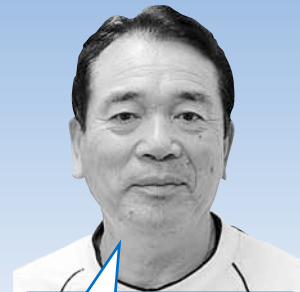


地域で 取り組む 防災活動

北栄地区の北ブロック6町内会合同で毎年防災訓練を実施しています。

地域の特徴を生かし、高層マンションやイオン元町店での火災などを想定した訓練を実施してきました。毎年参加者全員が救護や消火器を使用した実技訓練を行います。いざというときに備え、繰り返しの訓練で体に覚えさせることが重要なんです。



町内会では、独自の防災マップを作成。街路灯や防火水槽まで網羅しています。冬期は担当を決め、消火栓の周りの除雪をしています。

新道東町内会 会長
いのうえ ひさかつ
井上 秀勝 さん

自主防災組織 結成率

東区 93.8%

札幌市 89.1%

(2011年5月現在)

町内会などの自主防災組織の結成率です。東区は、区民の皆さんの防災意識や関心度の高さが表れてますね！



災害が起きたら ～ 落ち着いて行動を ～

風水害のとき

① 最新の情報を把握

ラジオ・テレビで最新の気象情報、雨の降り方や浸水の情報などに注意しましょう。



② 避難に備え、非常持ち出し品を準備

避難のときの荷物は必要最小限とし、事前に準備・確認しておきましょう。



③ 浸水に備え、貴重品を2階へ

貴重品や衣類を自宅の2階など高い場所へ移しましょう。



地震のとき

① 身を守る



② 靴・スリッパなどを履く



③ 戸を開ける



④ 声を掛け合う



避難をする ときには!



- 市役所などからの避難の呼び掛けがあった場合、指示に従い避難する
- ガスの元栓を閉め、電気器具のスイッチ、電気のブレーカーを切る
- 近所の人たちと声を掛け合い、高齢者や障がいがある方の避難に協力し合う
- 徒歩で避難する（自動車での避難は緊急車両の通行の妨げになります）
- バッグなどで頭を守り危険な場所（ブロック塀、電線、看板など）には近づかない

避難場所

東区ガイド（右ページ上）などで近所の避難場所を確認してみよう！

一時避難場所



一時的な避難が必要なとき。地域の公園などが指定されている。

収容避難場所



長い時間避難が必要な場合。学校や地区の会館などが指定されている。

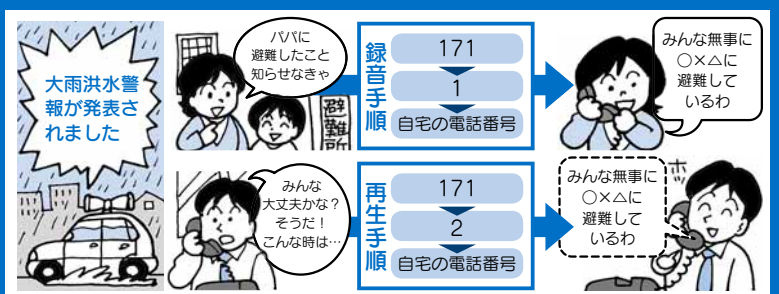
広域避難場所



大規模な火災が発生したとき。大規模な公園などが指定されている。

171 災害用伝言ダイヤル

安否の確認や避難場所を連絡するための伝言サービスです。「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の録音や再生を行います。



毎月1日は、災害用伝言ダイヤルを体験できます。

